

間接疑問文 <ページ1>

【間接疑問文】とは？ まず、次の2つの文を比べてみましょう。

- (1) あなたはどこに住んでいますか？
 (2) あなたがどこに住んでいるか私は知っています。

↓

- (1)は、普通の「疑問文」。
 (2)は、「私は〇〇を知っています」という文の 〇〇 の部分に、
 「あなたがどこに住んでいるか」という語句が入っているね。

↑

これは、もともと「あなたはどこに住んでいますか？」という《普通の「疑問文」》だったものを、
 「私は〇〇を知っています」という文の 〇〇 の部分に入れるための言い方にしたものだよね(^o^)

↓

この、もともと《普通の「疑問文」》だったものを、ほかの文の中に入れるための言い方にしたものを

【間接疑問文】と呼びます。ちょっとつかみづらいかな？ まずは日本語で練習してみようφ(∇^)

【ミニ練習問題】 次の a. の疑問文を、b. の文の 〇〇 の部分に入れて、全文を書いてみよう。

例) a. あなたはいつ日本に来ますか？ b. 私は〇〇を知っています。

- (あなたがいつ日本に来るか(を)私は知っています。)
 または、「私はあなたがいつ日本に来るか(を)知っています。」という語順でも OK♪
 ※「来るか」は「来るのか」と「の」が入っても OK。

(1) a. あなたはどこでその本を買いましたか？ b. 私は〇〇を知っています。

- ()

(2) a. 彼は誰ですか？ b. 私は〇〇を知りません。

- ()

(3) a. ユイは朝食に何を食べましたか？ b. あなたは〇〇を知っていますか？

- ()

(4) a. これは誰の自転車ですか？ b. あなたは〇〇を知っていますか？

- ()

(5) a. 彼女は誰ですか？ b. 私に〇〇を教えてください。

- ()

(6) a. あなたはどちらの映画が好きですか？ b. 私に〇〇を教えてくださいませんか？

- ()

…何となくつかめたかな？ b. の文は、(2)のように否定文だったり、(3)(4)(6)のように疑問文だったり、
 (5)のように命令文だったり、使われる動詞も「知っている」「教える」などいろいろだよ(^o^)